

特集 MOVE KUMAMOTO 2024



永田 佳子
株式会社くまもとKDSグループ 社長

KDS熊本ドライビングスクール(熊本市北区楠6丁目)やKDS菊池自動車学校(菊池市木柑子)を運営する(株)くまもとKDSグループ(同区楠6丁目、永田佳子社長)では、2019年から外国人材を採用開始。現在はネパール、ベトナム、ミャンマー、香港出身の合計4人が外国人教習生の対応や営業活動などに従事している。

「TSMC進出以前から農業や建設業などで多くの外国人労働者が雇用され、彼らは自動車免許を取得することで昇給できることから、2018年頃から外国人教習生が増加傾向にあった」と当時を振り返る永田社長。当初は日本人の社員が教習指導を行っていたが、「右折」や「左折」、「路肩に寄せる」など外国語を介しての指示を出すことが困難で、十分な対応やコミュニケーションを図ることができなかったことが課題とされていた。また、少子高齢化が進み、増加傾向にある外国

人教習生へのサービス提供が自動車学校の新たな市場として投資の価値があると永田社長は判断。同社の方針として外国人の教習生に対し、十分なサービス提供ができる「通訳」を担う外国人材の採用を行った。

日本人社員の自己研鑽にも

現在、同社の「インターナショナル課」に在籍する4人の外国人社員は外国人教習生に対して母国語での入校ガイダンスを行うほか、学科の補足説明、ガイドブックやテキストの翻訳、母国からの外国人留学生に対する

営業活動を展開。ヒンドゥ語、英語やフィリピンのタガログ語を話せる日本人と合わせると合計7国語に対応している。「母国語による翻訳・説明が外国人教習生に好評で、その口コミで新たな入校生が増加したことが大きな効果」と語る永田社長。中には通訳や対応だけではなく、教える側の「教習指導員」の免許を取得した外国人社員もあり、その支援はさらに細やかに。外国人



▲フォークリフトや小型クレーンなどの技能講習技術を学ぶ、グループ企業のKDSトレーニングセンターにも外国人教習生が多く来校している

通訳担う外国人材採用し7カ国語対応 評判呼び外国人教習生は10倍に くまもとKDSグループ

「外国 取り

人材」採用で課題対応や市場開拓

込み図る任意団体も発足、制度変更の波も



教習生の評判を呼び、年間10人ほどだった外国人教習生は21年には約10倍の99人に、現在は全教習生の15%を占める200人程度まで増加傾向にあるという。

また、グループ企業でフォークリフトや小型クレーンなどの技能講習技術を学ぶKDSトレーニングセンターにも外国人教習生も多く、県外から

▲くまもとKDSグループではネパール、ベトナム、ミャンマー、香港出身の合計4人が母国語での入校ガイダンスを行うほか、学科の補足説明、ガイドブックやテキストの翻訳などを展開。7カ国語に対応していること細やかなケアが評判を呼び、外国人教習生は増加傾向だ

医療や介護、製造、農業など多様な現場で活躍する技能実習生や特定技能などの「外国人材」。近年は人手不足などさまざまな課題に対応するほか、社内活性化や日本人社員の自己研鑽、新たな市場の開拓などさまざまな一手を担い、注目度が高まっている。また、外国人材の取り込みを図り、情報共有や相談支援に力を入れる任意団体「KUMAMOTO KURASU (くまもと クラス)」も発足するなど「産学官」の連携も進む。一方で国は技能実習制度を廃止し、一定期間後に同じ業務分野で職場を変える「転籍」も条件付きで認める新制度が設けられるなど新たな「波」も訪れ、今後は人材流出や採用の競合が懸念されている。外国人材を活用する企業の取り組み状況や外国人材を雇用・採用する県内企業の動きや近年の変化、行政の支援などを取材した。(編集部・堀悟史)

「外国人材」採用で課題対応や市場開拓



高本 浩也
（株）ヒライ副本部長人事
総務部部長

「日本人の社員たちが自ら進んでベトナム語を勉強するなど自己研鑽する姿も見られるようになった。右や左をベトナム語で話す」と教習生から喜ばれている」と顔を綻ばせる。

このほか、コミュニケーション能力の高い外国人社員から日本人社員が影響を受け、外国人に対して物怖じしなくなった点や社内でのコミュニケーションが活性化し、社内の雰囲気明るくなった点も効果に挙げる永田社長。

技能実習生・特定技能ら332人雇用

通訳担う「技人国社員」がメンタルケア ヒライ

担当・惣菜製造販売の（株）ヒライ（熊本市西区春日7丁目、平井浩一郎社長）は、2013年にベトナムから技能実習生を受け入れたことが外国人材採用の始まりだ。同社管理本部の高本浩也副本部長人事・総務部長は「もともと当社ではダイバーシティ経営の環境で、新卒採用や中途採用で年齢や性別、国籍を問わない人材を積極採用。外国人材もその一つで、特に人手不足解消が大きなきっかけだった」と経緯を説明する。

今年2月現在で同社の外国人材は技能実習生が212人（ベトナム146人、ミャンマー66人）、特定技能が120人（ベトナム111人、ミャンマー6人、インドネシア2人、ネパール1人）の合計332人。平井社長が理事を務める日越協同組合など二つの監理団体、特定技能は登録支援機関4社を通して受



▲同社にはネパール、ベトナム、ミャンマー、香港出身の合計4人の外国人社員が在籍。左からネパール出身のバンダリ・ルクサンさん、ベトナム出身のレー・ティ・ウエン・ティさん、ミャンマー出身のイエ・イツ・ラインさん

迎パスの送迎時間や場所などが不慣れた教習生をサポートするほか、学科教習などで分からない部分の補足説明などに力を入れていく」と取り組みを語る。

入社1目のネパール出身のバンダリ・ルクサンさんは「昔から多国籍な方々と英語でコミュニケーションを図りたいという夢を持っていたが、KDSグループに入社してその願いが叶えられている」とやりがいや笑顔で語る。

ベトナム出身で入社1年目のレー・ティ・ウエン・ティさんは「日本語でコミュニケーションができない方にとって外国人のスタッフがいることは非常に安心感がある。今後はインスタクターの資格取得を目標にしている」と意気込む。

台湾人社員も採用予定
同社では3月3日に県内在住の外国人向けに日

この技人国社員たちがSNSなどを活用して実習生たちの悩み事や困り事をヒアリングし、管理本部にフィードバックし対応するシステム構築し、離職防止や集団生活

実習生への多岐にわたる支援も特徴的だ。同社では受け入れ前の面接で工場と店舗の実習内容を説明し、本人の希望に沿った配置を実施しているほか、21年からは実習



▲ヒライ本社に勤務するベトナム出身のチャン・ティ・バオ・チャムさん。総務課で事務作業に従事する傍ら、技人国社員として実習生たちの悩み事や困り事などのヒアリングも行っている



▲3月3日に県内在住の外国人向けに開いた「KDS国際交通安全教室」。台湾やベトナム、ミャンマー、ネパール、スリランカ、ナイジェリア、アメリカ、タイなど8カ国から約50人が参加し、日本の交通ルールやマナーを学んだ

「外国人材」採用で課題対応や市場開拓



▲インドネシア出身で入社2年目のアテリアさんは現在、有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅のシエスタ錦ヶ丘(同区錦ヶ丘)で食事や歩行、浴介助などに従事。入国間もない実習生の悩みをヒアリングする相談役も担っている

前からさまざまな業界で受け入れが進んでいたが、特定技能を介護分野で受け入れたのはおそらく熊本では当グループが初なのでは」と推察する澤田部長。

同グループでは今年3月現在、(有)ゆうしんでインドネシア人9人、ミャンマー人4人、(医)仲生紀でインドネシア人4人、ミャンマー人2人、(社)仲生紀でインドネシア人12人、ミャンマー人4人、グループホームを運営する(有)ひばりでインドネシア人2人の合計37人が勤務。平均年齢は26



ニケトウト・アテリア・ブトリさん

外国人材受け入れにあたって同グループが力を入れたのは「職員研修だ。「外国人材とどのように接したら良いか不安を抱える職員もいたので、(一財)熊本市国際交流振興事業団にご協力いただき、日本語教師の方によ

「基本的には『施設系』と言われる介護老人保健施設や特別養護老人ホーム、グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所などに在籍し、介護業務全般に従事。現在、各法人において職員が200人程度なので、外国人材が占める割合は5%ほど」と澤田部長は勤務内容や比率を説明する。

職員研修に注力し不安解消

「育成就労」を創設する方針を決定した。高本部長は実習生が企業を選べるようになり、地方からより時給が高い都市部への人材流出を懸念。同社でも給与面や福利厚生のさらな充実が必要と見つめる。



▲アテリアさんは、介護スキル習得後、インドネシアで「デイサービス事業」を開始することを目標に掲げている

4月に介護業界向けセミナーも

「介護は人がいなければサービス提供できない分野で、人材が肝。定着率も良いので今後も特定

技能の採用は続けていきたい。グループではさらに6月までに14人増員する予定」と今後の採用計

「手が取りも増えるので、日本語能力検定に向けた勉強会も随時実施。みな熱心に学んでいる」と高本部長は目を細める。

「特定技能制度」の見直しを検討。今年2月には技能実習制度を廃止し、一定期間後に同じ業務分野で職場を変える「転籍」も条件付きで認める新制度



▲日本人と外国人を分け隔てなく接していることも大きな特徴の同社。社員旅行も技能実習生や特定技能を含む全社員を対象に行っている。写真は大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパンへの社員旅行の様子

で、同社では福利厚生の一環としてレクリエーション活動や社員旅行、新年会を実施。また勤労感謝の日に全従業員に1人1ケースのリンゴやクリスマスなどの時期には勤続3カ月以上の全従業員に1ホールのケーキを



澤田 大輔 (有)ゆうしん 総務・人事部長

一方、介護老人保健施設コスモピア熊本など運営の(医)仲生紀、特別養護老人ホーム こもれびなど運営の(社)福 仲生紀、福祉・車両運行管理・介護人材教育サービスの(有)ゆうしんなどを展開するゆうしんグループ(熊本市東区錦ヶ丘、麻生伸一

掘り起こすか、オートメーション化に取り組みか、外国人労働者に頼るかの取り組みは免れないのでは。当社では70歳を超えた現役世代も多く勤務しているが、それに加えて将来的には新制度の特定技能2号に店長を任せる日が来るのでは」と高本部長は推察する。

「介護業界では人材不足が長らく叫ばれ、離職者のうち約7割の社員が在籍1〜3年未満で退職すると言われていた。加えて熊本は他県に比べて人材流出の傾向が強かったため、当社ではいち早く外国人材の登用に着目。特定技能の方々は意欲も高く、それなりの覚悟を持って来日するので、日本人社員よりも定着するのでは」と思

介護分野の特定技能を県内初受け入れ 登録支援機関に出資、横のつながりも強化 ゆうしんグループ

同社では外国人材に対しても日本人と同程度の評価制度を導入することも検討しており、公平公正な職場環境づくりを加速。加えてベトナム現地に新会社を設立し、現地の採用・店舗展開のほか国内への転勤も描き、人材確保へつなげた狙いだ。

「もあつた」と語るのは(有)ゆうしんの澤田大輔総務・人事部長。

同グループでは2019年2月頃から情報収集を開始し、20年11月に選考会を実施。インドネシア人7人を(有)ゆうしんと(医)仲生紀に採用し、21年4月から来日・勤務開始を予定していたが、折からのコロナ禍で入国が制限。遅れること1年後の22年4月に特定技能の受け入れに辿り着いた。「技能実習生はそれ以

「外国人材」採用で課題対応や市場開拓



▲熊本市東区戸島西のベトナムトレーニング

外国人材の雇用を... 澤村社長が呼びかけるのは「日本語教育への取り組み」「長期スパンでの人材育成」、そして「生活支援」だ。

「日本語教育、長期の人材育成、生活支援を」

「互いに競ってばかりでは外国人材に選んでいただけ... 2013年9月に設立したベトナム人技能実習生向けの日本語教育事業

結果が如実に現れている。後々力を入れても気持ち... さらには澤村社長は受け入れる側の「多文化理解」にも言及

面を説明する澤田部長。一方で技能実習生制度を廃止する制度変更... 4月12日にはフォーリンスタッフと共同で、外

労働力から社員として認識する企業増 教育や思いが人材定着の鍵に ベトナムトレーニング



澤村 友里 ベトナムトレーニング(株) 社長

外国人材を雇用・採用する県内企業の動きや近年の変化などについて、人材紹介事業や日本語研修事業、ベトナム語通訳・翻訳事業、貿易事業などを展開するベトナムトレー

外国人材の成功体験や工夫などを現場の声を介護業界の関係者に届けるセミナー「初めての外国人採用を知る in 熊本」を熊本市中央区手取本町のく

業を展開し、近年は「外国人技能実習」「特定技能」「ITエンジニア」を3本柱とした人材紹介事業を強化中だ。 澤村社長によると近年、熊本では「食品製造」や「電子部品関係」などの企業への技能実習生の受け入れが多く、台湾積体回路製造(TSMC)進出の影響も少なからず現れているという。

「半導体関連企業などの工場建設が活況し、派遣社員頼みではなく外国人材を自社の社員として受け入れ、育成する動きが活発に動いている様子」と雇用の変化を説明する。しかし、受け入れ

「教育を重視し、そこに取り組む企業では外国人材の定着率が高く、離職率も低い。関東や九州は賃金が安いので、金額面では戦えない。外国人労働力と考えるのではなく、日本人と同様に一人の社員、自社の大切な社員として思いやりや愛情、細かなケアで育成することができると力を入れている」と澤村社長は今後の展望を語った。



▲2013年9月に設立した同社はベトナム人に特化した人材紹介や来日したベトナム人技能実習生向けの日本語教育事業を展開。今後は「ベトナム進出コンサルティング事業」にも注力する

外国人材確保や活用考えるシンポジウムに70人 産学官の連携進む KUMAMOTO KURASU

「外国人材に選ばれる熊本」を目指すため、産学官の横のつながりも構

築されつつある。外国人材を受け入れている企業や監理団体、熊本で活動

する外国人協会などで構成する任意団体KUMAMOTO KURASU

「外国人材」採用で課題対応や市場開拓



豊和 霜出 熊本県商工労働部商工雇用創生局 労働雇用創生課審議員

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。

外国人材を雇用する企業などへの支援や相談対応など行政の施策も進んでいる。

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。

外国人材の研修や教育の取り組み事例、注力している。



▲県が22年度から実施している「外国人材活躍促進支援事業」。外国人材を受け入れ中の企業や今後受け入れを検討する企業の教育担当者を対象に「みんなにやさしい日本語講座」を開講している



▲任意団体「KUMAMOTO KURASU」が3月18日に熊本城ホールで開いた外国人材の確保や活用を考えるシンポジウム。約70人が出席した

外国人材の確保や活用を考えるシンポジウム。約70人が出席した



木之内 均 東海大学九州キャンパス長



吉成 安恵 国際協力機構(JICA)九州センター長



三輪 孝之 熊本県商工労働部長



遠藤 浩昭 会長 (熊本県国際政策相談役)

外国人材の確保や活用を考えるシンポジウム。約70人が出席した

外国人材の確保や活用を考えるシンポジウム。約70人が出席した



▲外国人材を受け入れる企業や技能実習生の仲介を行う監理団体、行政機関の社員・職員、在熊外国人協会の理事長などが一堂に介したパネルトーク



前田 和則
公益財団法人地方経済総合研究所事業連携部兼研究開発部主任研究員

と」と説明する。テキストでは新たな環境や文化で直面する「カルチャーショック」や、日本に来た高揚感の後から訪れるホームシック、そして環境適用後も一時帰国後にまたホームシックの波が訪れる「Uカーブ」、その国の人を持つ固定概念を外し、1人ひとりの性格などが違うことを理解した上で接することを促す「イメージとステレオタイプ」を掲載。「海外から見た日本人のイメージは勤勉、礼儀正しい、気さく、優しい、創造性があると言われてるが、これらが日本人すべてに当てはまる訳ではない。同様に外国人も皆それぞれ違うことを理解いただきたい」と呼び

かける。

前田主任研究員はやさしい日本語の研究である佐藤和之弘前大学名誉教授の注意点を基に「一文を短くして文の構造を簡単にする」、「難しい言葉を選び、簡単な言葉を使う」、「あいまいな表現や二重否定表現は避ける」、「イラスト、写真などを使う」の4つをポイントに挙げる。

また、明朝体やゴシック体など書体によって「形状が異なる」「文字がつながる、離れる」「線が出る、出ない」「はねる、はねない」などが大きく変わるため、より多くの人が文字を分かりやすく、読み間違えにくい「UD（ユニバーサルデザイン）フォント」中でも「UDデジタル教科書体」の使用を推奨している。

働く現場を意識

前田主任研究員によるとテキストは「働く現場」を意識。「部品」や「入荷

を分かりやすく言い換えて「ネジ」や「来る」などしているほか、作業や換気といった外国人には難しい言葉をどのように言い替えるかを載せている。言い換えに加えてジェスチャーやイラストなども効果的」と説明する。

「やさしい日本語は小学3年生の国語の教科書と同レベルと言われているが、すべての外国人の方々の日本語のレベルが同じではない。どの程度かを見定め、相手に合わせ上手に応用してほしい。使い方が分からなければご相談いただければ」と前田主任研究員は語っている。

次年度の事業実施は現時点で未定だが、深刻化する人材不足の状況も鑑みて霜出審議員は「外国人の獲得競争もある意味始まっている状況。熊本が選ばれるような取り組みを今後続けていければ」霜出審議員と思いを寄せている。

山追令心さ 山追令心さ

ゴシック体 一般的な教科書体

教育現場に準じた形状でなく教えにくい 筆書きの線質や形状が留学生に分かりにくい

↓

山追令心さ

UDデジタル教科書体

書写に準じた形状で書き方の方向性を示しながらも、太さの強弱を抑え、ロービジョン（弱視）やディスレクシア（読み書き障害）にも配慮したデザイン

書体による形状の違い(印刷字形・手書き字形)

▲県HPでは「みんなにやさしい日本語講座」で使用したテキストを公開中。書体によっては「形状が異なる」「文字がつながる、離れる」「線が出る、出ない」「はねる、はねない」などが大きく変わるため、より多くの人が文字を分かりやすく、読み間違えにくい「UDデジタル教科書体」を推奨する(図出典・やさしい日本語の活用テキスト、協力 韓モリサワ)